

地域にはばたく市民パワー!

ところざわ倶楽部「広場」

所沢市民大学修了者の会 広報紙

2011年 9月号(第42号)

発行責任者 加曾利 厚雄



狭山丘陵の自然に親しむ!

「ところざわ倶楽部ウィーク」に参加しよう!

「ところざわ倶楽部ウィーク」カレンダー

期間：9月25日(日)～10月2日(日)

期間中所属サークルの活動を展示!

(いきものふれあいの里センターと共催!)

9月30日(金)

歴史探索ラリー(吾妻地区自然コース)

区間：所沢駅東口～いきものふれあいの里

集合時間：所沢駅東口 9時30分

(担当・歴史散策クラブ・野老澤の歴史をたのしむ会)

9月25日(日)

講演会「地域の農業が担う里山の保全」

講師：山極公一氏(町田歴環管理組合理事長)

時間：14時～16時

場所：いきものふれあいの里センター

10月1日(土)

講演会「狭山丘陵の野鳥について」

講師：対馬良一氏(トトロのふるさと基金常務理事)

時間：午前10時～

場所：いきものふれあいの里センター

9月27日(火)

歴史探索ラリー(柳瀬川コース)

区間：西所沢駅～いきものふれあいの里センター

集合時間：西所沢駅前 9時30分

(担当・歴史散策クラブ・野老澤の歴史をたのしむ会)

10月2日(日)

探鳥会に参加しませんか

案内：堀井達夫氏(14期)

集合時間：いきものふれあいの里 午前9時

(担当：地域の自然を考える会)

9月28日(水)

炭焼き体験会

指導：いきものふれあいの里炭焼きの会

時間：9時～14時頃

(担当・地域の自然を考える会)

オカリナで小鳥の鳴き声に挑戦!

指導：岡本詔一郎氏・オカリナ同好会会員

時間：午後2時ごろより

場所：いきものふれあいの里センター

文芸公開講演会 「宮沢賢治に学んだこと」を終えて

葵の会 池田新八郎

7月15日(金)所沢中央公民館で開催した文芸講演会、「宮沢賢治に学んだこと」(講師:小川達雄先生)は約250名の出席者があり、大盛会の内に終演することが出来、担当した葵の会会員一同ほっとしています。特に約100人もの、一般の市民の方の参加があったことは大変嬉しく、これも東日本大震災により、東北の生んだ詩人宮沢賢治の「雨ニモマケズ」が注目され、企画がタイムリーであったからだろうと思います。



講演に先立って行われた特別公演「ざしき童子のはなし」(賢治作品)は、元女優石橋成子さんの朗読、持永貴子さんのピアノ伴奏も

息がぴったりで、宮沢賢治のファンタジックな童話の世界に浸ることが出来ました。お二人は劇団時代の友人で、持永さんは市内荒幡にお住まいです。

小川達雄先生の講演は、「宮沢賢治に学んだこと」というテーマで、その郷土性とデクノボウ精神について



語られました。宮沢文学の原点は岩手県花巻の自然の中で山歩きや石ころ探しをしながら過ごした少年時代にあり、賢治は遠いほらかな地質時代の事や、何万光年という銀河宇宙の事などに関心を持ち、かつ郷土芸能に親しみ、人生の大半を愛する故郷花巻で過ごして、

数多くのファンタジックな作品を生み出しました。

また、CDで紹介された長岡輝子さん(岩手県出身)朗読の「度十公園林」は、デクノボウの度十が子供にバカにされつつ育成した杉林が、数十年後、美しい公園として残されたという童話です。人に奉仕することを無上の喜びとする優しい宮沢賢治の心がよく表れている作品で、来場した多くの人に感銘を与えました。

最後に震災地東北に、故郷を愛した賢治の精神に思いを馳せ、石橋成子さん指揮、ピアノ伴奏持永さんで、来場者全員が合唱した「ふるさと」は感動的なフィナーレで心にしみいりました



《10月度倶楽部事業》

「芋煮会」のお知らせ

(担当): 「所沢の自然と農業」

「地域の自然を考える会」

猛暑も一段落し、朝夕虫の鳴き声も聞かれ秋の気配を感じられる様になってきました。

秋と言えば、まず頭に浮かぶのは実りの秋、食欲の秋、芸術、読書の秋。これらの秋にふさわしく今年度最後の事業活動 芋煮会を行います。サークルの仲間が育てた有機栽培野菜を使用し、食欲の秋を満たしつつ、芸術の秋にも触れられるようアルパ演奏と講演会も行います。

100年以上経つ古民家が会場になります。どこか懐かしさとホットさせる建物です。

是非、皆様にもこの機会に体験していただきたいと思っています。多くの皆様の参加をお待ちしています。

- | | |
|-----------|--|
| 1 日時 | 10月26日(水) 10時~14時 *雨天決行 |
| 2 場所 | 農家民宿 コロット(所沢市山口2,040)(詳細は http://corot.bz/access/) |
| 3 集合場所・時間 | 西武球場駅前 9時30分
(会場を知っている方は直接行かれてもいいです。) |
| 4 会費 | 500円(当日受付時に徴収します。) |
| 5 持ち物 | おにぎり等主食及びお好みの飲物
(会場にはソフトドリンクの自動販売機があり、ビールも買えます。)(民宿価格) |
| 6 内容 | ① 10:15 ~ 野菜の収穫
② 11:00 ~ 講演会 : 荻野茂喜氏(糶谷で有機栽培のお茶を製造)
③ 12:00 ~ アルパ演奏 : 倉品真希子さん 東所沢在住
④ 12:30 ~ 芋煮会 & 野菜販売 |
| 7 申し込み方法 | サークルに所属している方はサークル毎にまとめて申し込み下さい。
申込先 : 渡部 昇 Tel 2949-9432 (n-wata@yf7.so-net.ne.jp)
申込締切: 10月18日(火) |



ところざわ倶楽部は変わった？

— 連携と協調・協力の先に —

会長 加曾利厚雄

何カ月か前の理事会の終了後、渡邊事業部長がボツリと言った。「今期はサークルと共催で事業を行っているので、非常に楽だ」と。サークルとの協調体制が出来たという意味か、事業部には人材がないと言う意味なのか。昨年とは違い今年、全ての事業をサークルと連携して、協力しながら進めています。その結果、11月の総会までに、10サークルが何らかの形で事業を助けてくれています。

7月は「葵の会」が主体となり「宮沢賢治に学んだこと」というテーマで小川達雄先生の話をお聞きしました。

先生の講演の前には、石橋成子さんが持永貴子さんのピアノの伴奏に合わせた“ざしき童子(ぼっこ)のはなし”の朗読を行いました。石橋さんは、会員の志村喜八さんの知人で、高井戸にある“ちゃんぷる亭”という沖縄料理の店主です。何人かをお願い旁々飲みに行ったところ、とんとん拍子で話が決まりました。

石橋さん達は何回か中央公民館に足を運ばれて練習をしたようですが、どうせなら、最後に皆さんで、歌を歌ったらと提案されたのも石橋さん。

また、小川先生と葵の会の池田新八郎さんの話し合いから“長岡輝子さんのCD”を聞かせてもらうこととなりました。当日の受付は葵の会と理事会の女性がやってくれました。皆さんは気づいていたかどうか分かりませんが、当日の照明・音響は素晴らしいものでしたが、これは、中央公民館の設備の良さもありますが、理事の若山さんが、講習会に参加して勉強したことで、この技術を使うことが出来たと言うことでした。小川先生が時間を間違えて早く終わろうとした時、渡邊事業部長がメモを持って先生のところに行ったのも影の功労の一つと言えるでしょう。この講演会には250名の参加があり、好評でした。

ところざわ倶楽部の理事会とサークル葵の会、これに一般会員である志村さんの協力、講師の小川先生、石橋さんとピアノの持永さんと、どなたが欠けてもこうはうまくいかなかったと思います。今回の結果については、所沢J-COMで2-3分ではありますが放映されましたし、家庭新聞でも結果の記事が掲載されました。所沢のメディアが結果を取り上げてくれたのは、初めてのように思いますし、今後とも各社と連携の取れた対応を進めていきたいと考えています。

前述のとおり、今期は「事業は、理事会とサークル

の共催を基本とする」ことを方針として活動してきました。

お陰様で、1、3、5月の事業に於いても7月と同様に、倶楽部内の連携協力によって進められ、先生方や一般の方のご厚意とご協力によって、

一応の成功を収めています。また、上述のようにサークルと理事会だけではなく一般の会員の協力も得て事業が進むようになりました。

さらに9月の事業は、いきものふれあいの里センターとの共催で、1週間の事業を行います。目玉は、「歴史散策クラブ」による“ウォークラリー”ですが、初めての試みです。

10月の事業は、「所沢の自然と農業」による古民家コロットに於いての“芋煮会”が行われます。両事業ともいろいろな仕掛けが考えられているようです。

「宮沢賢治に学んだこと」の最後に石橋さんの先導で“ふるさと”を大合唱した時、私はところざわ倶楽部の“進むべき方向”が少し見えてきたように思いましたし、大いなる可能性を感じました。

さて、ところざわ倶楽部は、11月から5年目に入ります。人数が増えて、マンネリになったり、活動がバラバラになったりしないように、今後とも、“より良い方向”を模索する努力して行きたいと考えていますので、事業へのご協力とご参加をお願い致します。



連絡板

お話しと楽しいサツマイモ収穫作業

どなたでも参加できます。お気軽にどうぞ！

主催：ところざわ倶楽部「地域の自然」サークル

指導：大堀 聡（早稲田大学自然環境調査室）

■日時：10月8日(土) 10:00～12:30（雨天決行）

■場所：早稲田大学所沢キャンパス 115 教室（仮）

■スケジュール

集合：10:00 早稲田大学所沢キャンパス 115 教室（仮）

お話し：10:10～10:40 里山の循環型とは？

活動：10:50～11:50 薩摩芋の収穫と調査地見学

その他：12:00～12:30 アンケート記入と収穫量の確認

■問い合わせ・申込 多胡國男(ヨコノ) ☎04-2993-6143

※詳細は別添の資料をご覧ください。

支え！ 学び！ 遊ぶ！ サークル活動レポート

「お江」ゆかりの地を訪ねて

公園を楽しむ会 竹内隆造

6月の定例行事として企画した「NHK 放送博物館と芝公園・増上寺の散策」は、雨と猛暑を心配しながらも6月23日、参加者16名で無事催行できました。

まず訪れたのは愛宕山のNHK 放送博物館。ラジオ受信機から始まる放送機器の歴史や懐かしい映像、そして現在放映中のお江や朝ドラの展示物の説明などを感慨深くまた楽しく聞かせて頂きました。

途中昼食をとり芝公園沿いに増上寺へ、芝公園は飛鳥山公園・浅草公園などと共に日本で最初に都市公園に指定された4つの公園のひとつだそうです。かつては徳川家菩提寺増上寺の境内の一部であり、現在は増上寺と2つのプリンスホテルを囲むような環状型の公園となっています。増上寺では通常非公開の將軍家墓所が、お江さまのおかげで特別公開となっており、ラッキーでした。台徳院靈廟惣門（再建＝実物は所沢市山口の不動寺へ移築）をくぐり、高度成長期にはゴルフ練習場になったこともある広大な台徳院靈廟跡へ、

現在は芝生公園と言い小高い丘の上にあります、下は駐車場になっています。ここから見る東京タワーもすばらしい。もっとも東京タ

ワーは公園の大樹とあいまってどこから見ても美しいですね。

節電の影響で干上がった公園の池には潤いがなく残念でしたが、

家族づれや高齢者の憩う姿が多く見られる他の都市公園とは異なり、周囲のビルで働くビジネスマンが休憩時間に憩う場所になっているようでした。また公園内の円形古墳（芝丸山古墳）は周囲の雑踏とは対照的に里山のような静けさを保っていました。

増上寺にかつての栄華は無く、日本で最初に放送電波を発した放送局あとも博物館に、ゴルフ練習場も駐車場に、東京タワーも主役の座を降りつつあります。東京で高層ビルが最も多い港区にあつて、雑踏と閑静さが同居する芝公園地区に時代の波を感じさせる散策でした。



スウェーデン大使館を見学して

北欧の会 尾邑 勝彦

北欧の会では、今年度はスウェーデンについて学習していますが、その一環として4月26日に、スウェーデン大使館を訪問してきました。

スウェーデン大使館は、地下鉄南北線六本木1丁目駅を出て、住友コレクションを展示する泉屋博古館分館やスペイン大使館等が並ぶ、緑が多い落ち着いた雰囲気通りの5分余り行ったところにあります。

ロビーには北欧らしい個性的なデザインのセーター



やマフラー、魅力的な椅子、テーブル、陶器、玩具等が展示されていました。

広報担当の館員（日本女性）の方に、スウェーデンの歴史・自然・産業・国民性・教育などについて、スライドを見ながら約1時間説明と質疑応答をしていただきました。特に興味深かった話を紹介します。

① 「スウェーデンでは従来男子にしか王位継承権を

認めていなかったが、王位継承法が改正されて継承権は出生順となり、1980年1月1日よりプリンセスヴィクトリアが正式に女性王太子となっている。」

スウェーデンは世界で最も男女平等の進んだ国の一つに挙げられていますが、これを聞いてなるほどと思いました。

② 「1980年に国民投票を基に、2010年までに原発の全廃を決めたが、政権政党が変わったことや代替エネルギーが不足することもあって、2010年に老朽化した既設の原子炉の建て替えを承認した。但し、事故が起こった際には、原子力発電の所有者が無制限の法的責任を負う。」とのこと、スウェーデン政府は原子力発電には冷たいようです。

説明の後、二階に展示してあるスウェーデンの発明品・発明者の展示品を見ました。私達が日常使用している牛乳・ジュースの紙パック、ファスナー、PCのマウス、車のシートベルトなど、沢山あり驚きました。

見学後、六本木6丁目にある「リラ・ダーラナ」という、手作り感あふれる北欧の家具、絵画、小物で飾られた、家庭的な雰囲気の小さな北欧料理店へ行き、北欧料理を食べながら楽しい一時を過ごしました。

サークル活動計画

■ 興味がある活動に皆さんも参加してみませんか！

<p>アジア研究会 (小椋雄二 2921-7739) 9月21日(水) 定例会 13時30分～17時 場所：新所沢コミュニティセンター別館7号学習室 演目：「アジア各国の力」(小椋レポート) 10月例会 10月19日(水) 予定</p>	<p>ダースの会 (斉藤昌弘 2998-0406) 9月7日(水) 定例会・歌舞伎DVD鑑賞 9月21日(水) バス旅行(小鹿野歌舞伎史・太陽寺) 10月5日(水) 定例会・歌舞伎DVD鑑賞 10月・国立劇場歌舞伎「開幕驚奇復讐譚」鑑賞</p>
<p>傍聴席 (高垣輝雄 2926-7164) 9月26日(月) 定例会 15時～17時 場所：新所沢コミュニティセンター別館 議題：出前講座「地域コミュニティの醸成をどのように進めるか」 所沢市コミュニティ推進課</p>	<p>地域の自然 (加茂恵三 2944-6554) 9月24日(土) 9時～早大B地区 畑地の管理他 10月8日(土) 10時～早大お話とサツマイモ収穫 どなたでも参加できます、お気軽にどうぞ 10月22日(土) 9時～早大B地区 植生調査他</p>
<p>楽悠クラブ (甲田和巳 事前連絡は不要) 9月13日(火) 10:00～中央公民館：役員会 同日 13:15～中央公民館：歌劇「トスカ」DVD鑑賞 10月11日(火) 13:15～中央公民館8・9号室 歌劇「魔笛」DVD鑑賞</p>	<p>歴史散策クラブ (大河原功 2943-2004) 9月15日(木) 14:30 ところ荘広場集合 神明社例大祭・巫女舞と里神楽鑑賞 9月27日・30日ウォークラリー 10月8日(木) 瑞巖寺のささら獅子舞</p>
<p>地球環境に学ぶ (塚本二郎 2942-3117) 9月13日(火) 15時～定例会、新所沢コミセン別館 いきものふれあいの里イベントの掲示物 節電美装装置の確認 9月16日(金) ミューズでの上映会の直前準備 10月18日(火) 定例会の予定</p>	<p>ドラマティック・カンパニー (八木雅子 2995-0148) 活動予定日：9月17日(土)、10月1日(土)、 時間＝10:00～12:00、 場所＝新所沢コミュニティセンター別館 新テキストによる</p>
<p>葵の会 (池田新八郎 2940-0711) 9月15日(木) 午後1時30分～4時 中央公民館8号学習室 テーマ：源氏物語 夕顔巻 (講師：小川達雄先生) 最も恐ろしく、また興味深い物語</p>	<p>野老澤の歴史を楽しむ会 (嶋崎永司 2948-7331) 9月20日(火) 茹で饅頭づくり体験 場所・中央公民館、午前10時集合、費用千円 9月25日(日) 三ヶ島糺谷八幡神社の流鏝馬神事 小手指駅南口9時集合(宮寺西行き9時11分乗車)</p>
<p>地域の自然を考える会 (前岳良子 2928-7334) 9月17日(土) 植物の散策会 (早稲田大学) 9月18日(日) 稲刈り (糺谷) AM8:30 9月28日(水) 炭焼き体験&定例会 (ふれあいの里) AM9:00 10月2日(日) 探鳥会 (ふれあいの里) AM:9:00</p>	<p>北欧の会 (樋口俊夫 090-6483-7993) 9月24日(土) 第24回例会 13時20分 場所：新所沢東公民館 DVD映画鑑賞「マイ ライフ アズ ア ドッグ」 10月22日(土) 第25回例会</p>
<p>公園を楽しむ会 (竹内隆造 2922-3711) 9月22日(木) 皇居東御苑散策と近代美術館見学 丸ノ内線東京駅集合 (所沢発 9:42) 10月27日(木) 昭和記念公園 11月24日(木) 智光山公園 BBQ</p>	<p>音楽連・市民大学派 (若山 昭 2922-1494) 9月12日(月) 中央公民館 15:00～17:00 例会 9月26日(月) 中央公民館 13:00～15:00 例会 10月17日(月) 中央公民館 13:00～15:00 例会 10月31日(月) 中央公民館 13:00～15:00 例会</p>
<p>所沢の自然と農業 (渡部 昇 2949-9432) 9月11日(日) 「所沢アトリエ」(古民家コロット) 9月13日(火) 定例会・暑気払い 9月17日(土) WAVOCの昆虫観察会 10月11日(火) 定例会</p>	<p>音楽連・市民大学派 (若山 昭 2922-1494) 9月12日(月) 中央公民館 15:00～17:00 例会 9月26日(月) 中央公民館 13:00～15:00 例会 10月17日(月) 中央公民館 13:00～15:00 例会 10月31日(月) 中央公民館 13:00～15:00 例会</p>

《一寸庵閑話》

★『雨ニモマケズ』の『一日ニ玄米四合』は『しごう』と読むこと、ヒドリでなく『ヒドリ』であること、サウイウモノニワタシハナリタイの後に『南無妙法蓮華経南無妙法蓮華経・・・』と繰り返し手帳には書かれていること・・・など興味深いですね。

★数年前、花巻の宮沢賢治記念館へ行き、大銀河系ドームを見ました。私は宇宙大好き人間です。2000億光年の星をとらえたハッブル宇宙光学望遠鏡。望遠鏡の1000分の2ミリの焦点の狂いを直すため、国際宇宙ステーションとハッブルをドッキングして、3人の宇宙飛行士が1日船外活動して直したのです。

★アメリカの宇宙船、国際宇宙ステーションには宇宙

飛行士やその家族のリクエストの『ウエイクアップ・コール』の曲が送られます。30数年前、一番最初に送られたのはベートーベンの田園交響曲の第1楽章でした。一番リクエストが多い曲はルイ・アームストロングの『What a wonderful world』だそうです。

“緑の木々赤いバラ ぼくと君のために咲いている・・・青い空白い雲 なんてすばらしい世界なんだろう”。またジョン・レノンの『イマジン』も送られました。“国なんかないと想像してご覧 むずかしいことじゃない・・・すべての人が平和にくらしていると想像してご覧・・・”それを聴いたあと宇宙飛行士たちは地球への帰還途中、事故で亡くなりました。

(ケン・シェイクスピア)

お知らせ

所沢市民大学 18期
グループワーク発表会

どなたでもご自由に入場できます。大勢の皆様のご来場をお待ち申し上げます！

■日時： 10月 4日(火) 13:30～16:30

10月 11日(火) 13:30～16:30

■場所： 新所沢まちづくりセンター (旧新所沢公民館)

所沢市緑町1丁目8番3号(新所沢駅西口徒歩8分)

■発表スケジュール：

10月 4日 ●日本の芸能 ●都市の環境 ●日本の農業

●地方自治 (各グループ30分の発表)

10月 11日 ●音楽 ●所沢市史 ●地域の自然

●脳の科学 (各グループ30分の発表)

■問い合わせ：生涯学習推進センター 富田 04-2991-0303

編集後記

●7月7日、我が「広場」編集委員会は懇親を兼ねて古民家「コロット」で開催。料理は「料理コーナー」で紹介した「セロリとイカ燻製のサラダ」「スモークサーモンのマリネ」などすべて後藤律子さん手作り。

高橋起彦氏の「手作りうどん」と自前料理に舌鼓をうちつつ、会議はいつになく盛り上がりました。10月26日の芋煮会もコロットで開催します。

●7月15日開催の講演会「宮沢賢治に学ぶ」は一般の市民の方が多数参加され、大変盛り上がりました。開催に向け所沢の各メディアに告知を依頼(家庭新聞・新民報・市民新聞・東京新聞ショッパー・J-COM所沢・タウン通信)、記事に取り上げて頂いたことが大きかったと思います。

今後のところざわ倶楽部のイベントについても、地域のメディアと協力していく事が重要と思いました。(池田)

むさし野俳句会(二十三年八月) 作品抄

折(ね)ぎ掛くる南部風鈴ひびき合ひ 鈴木 征子
 真桑瓜その素つ気なき甘さかな 佐藤 八郎
 終戦日千人針を子と語り 高梨 千代
 パリ祭を祝ふ市民に玉の汗 高橋 三郎
 信濃路の涼気にくころ解き放つ 高光 泉
 纏れつつ空へ空へと揚羽蝶 田中 溢子
 いにしへの色輝やかす大賀蓮 利根川 啓一
 魚飛ぶや浜辺に寄せる土用波 中村 直子
 盆の月母は息子の名を忘れ 荒幡 千鶴子
 茹小豆子規団薬の時もあり 井出 昇
 蟬の羽嘴(はし)より離れ落ちにけり 海老澤 愛之助
 巻き付きてのうぜんかづら溢れさう 岡本 詔一郎
 振り向けば山小屋消えて霧流る 岡本 博
 風ぐ湖(うみ)にひとすぢの風晚夏光 粕谷 昇
 超ゆれども山また山や夏蒨 河瀬 俊彦
 年経るもカレッジボーイ夏帽子 小林 貞夫
 底紅や妻の秘めごと二つ三つ 小林 典子
 八朔のこの日限りの甘き菓子 佐藤 英子

